

玉川大学大学院の3ポリシー

【目的】（玉川大学大学院学則第1条）

本大学院は、玉川大学建学の精神に則り、学部教育の基礎の上に、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展と人類福祉の増進に寄与することを目的としています。

【人材育成の目的】

修士課程では、専攻分野における研究能力又はこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を身に付けた人材を養成します。

専門職学位課程では、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を身に付けた人材を養成します。

博士課程後期では、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を身に付けた人材を養成します。

【学位授与の方針】（ディプロマ・ポリシー）

本大学院は、大学院の目的に則り、以下の要件を満たした者に修士または教職修士（専門職）および博士の学位を授与します。

1. 修士課程、専門職学位課程においては、各研究科・専攻所定の要件・単位修得を満たし、かつ修士論文または特定課題研究の成果の審査および最終試験に合格した人に修士の学位を授与します。
2. 博士課程後期においては、各研究科・専攻所定の要件・単位修得を満たし、かつ博士論文の審査および最終試験に合格した人に博士の学位を授与します。

【教育課程編成の方針】（カリキュラム・ポリシー）

本大学院は、学位授与の方針に基づき、以下のとおり教育課程を編成し実施します。

1. 修士課程、専門職学位課程においては、専攻分野における研究能力に加えて高度の専門職を担う能力を培うための体系的な教育課程を編成します。
2. 博士課程後期においては、修士課程で培った研究能力や専門的な能力をもとに、専攻分野についての自立的な研究を遂行する能力を身に付けるための教育課程を編成します。

【入学者受け入れの方針】（アドミッション・ポリシー）

本大学院は、学士課程で学んだ専門領域を深め、さらに高い能力を備えた技術者や専門職、研究者を育成しています。このために、以下の能力や意欲を備えた人の入学を望みます。

1. 修士課程、専門職学位課程においては、学士課程で培った基礎能力をもとに、専攻分野において自ら探求する研究意欲のある人、および高度専門職に必要な知識・能力の修得を目指す人。このために、各研究科においては、学士課程における累積GPAまたは検定資格が一定以上であることを求めます。
2. 博士課程後期においては、修士課程で培った専門知識と研究能力をもとに、自立して独創的な研究に取り組む意欲と社会貢献に強い意志を持った人。

上記の能力や意欲を備えた人の入学試験は推薦入試（学内進学者のみ）、一般入試により実施します。試験の方法等は各研究科の入学者受け入れの方針や入学試験要項によります。